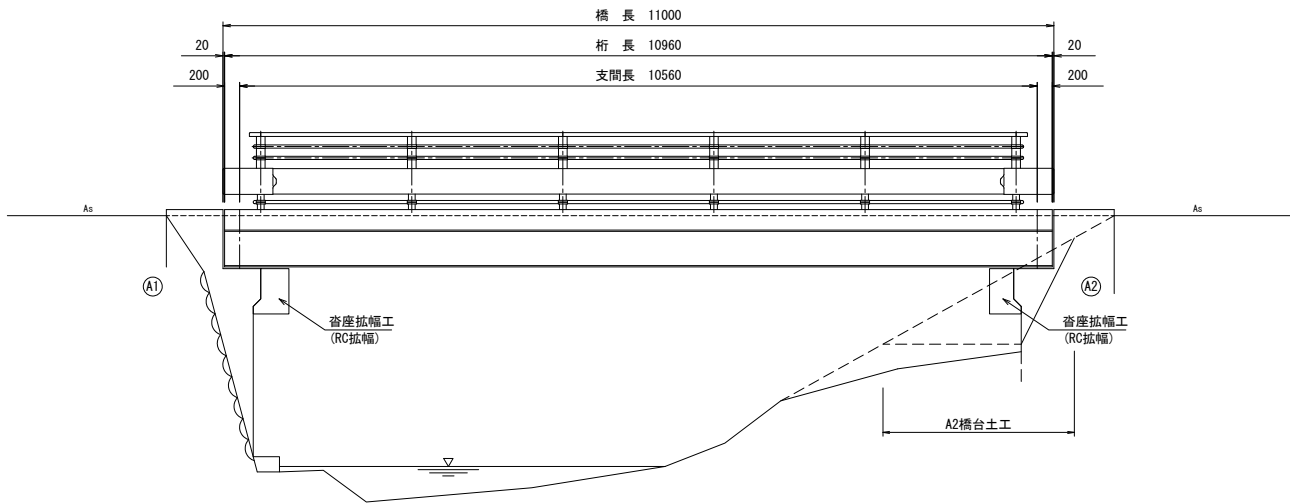


中山橋 耐震補強一般図

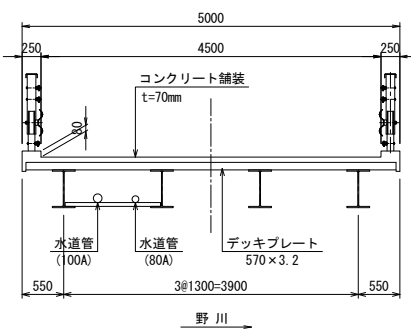
側面図

S=1:50



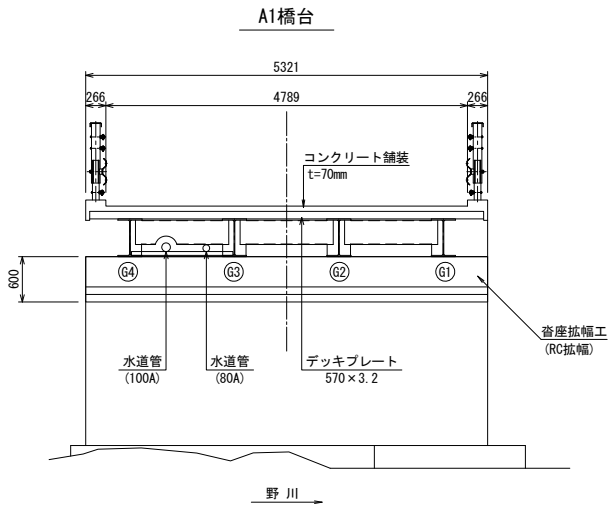
断面図

S=1:50



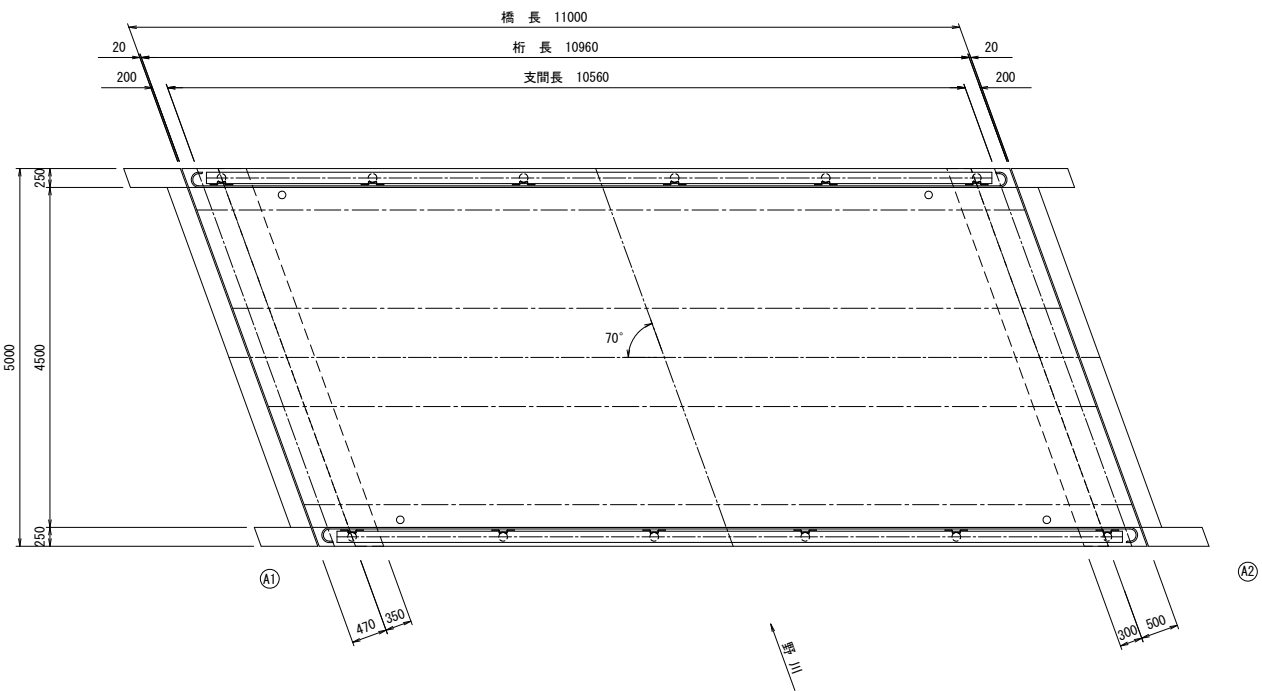
正面図

S=1:50



平面図

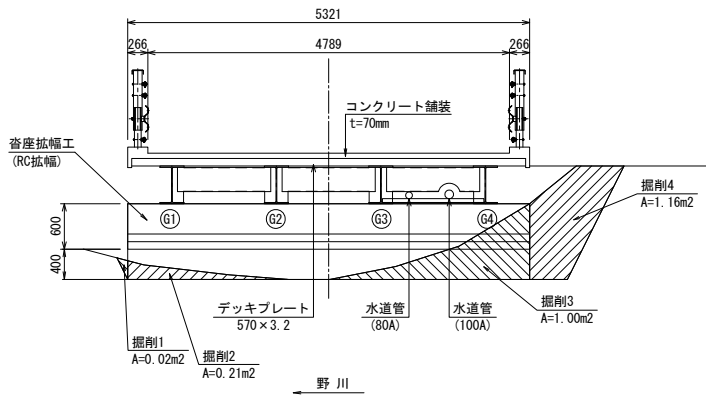
S=1:50



設計条件

上部工	橋格	-
	上部工形式	鋼床版H桁（デッキプレート床版）
	橋長	11.000m
	桁長	10.960m
	支間長	10.560m
	全幅員	5.000m
	有効幅員	4.500m
	斜角	70° 00'
	床版	デッキプレート+コンクリート
	舗装	コンクリート舗装 t=70mm
下部工	支承	-
	橋台	-
	基礎	直接基礎

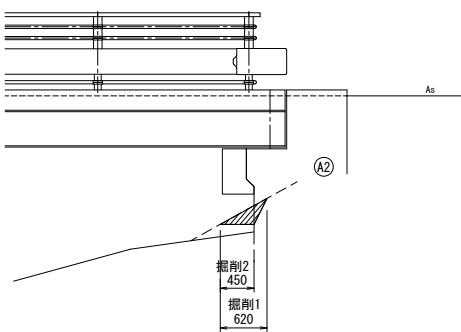
A2橋台



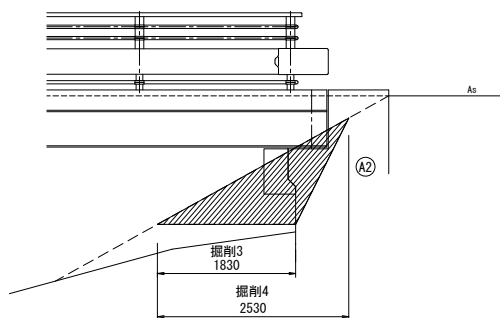
側面図（土工）

S=1:50

A2橋台 下流側



A2橋台 上流側



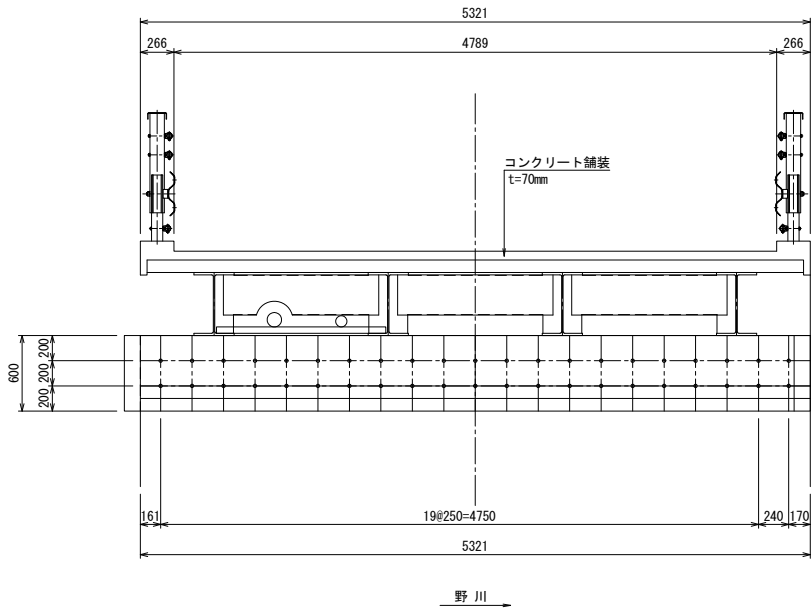
【中山橋】

工事名	第2A18第001号 社会資本整備総合交付金事業 中山橋・石淵橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図面名	耐震補強一般図			
年月日				
尺度	図示	図面番号	8	1
会社名				
事務所名	志摩市			

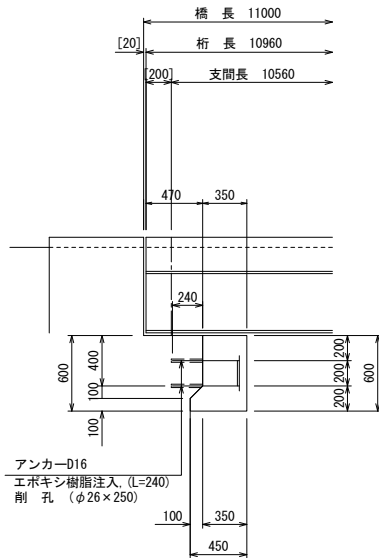
沓座拡幅構造図

A 1 橋 台

正 面 図  
S=1:30



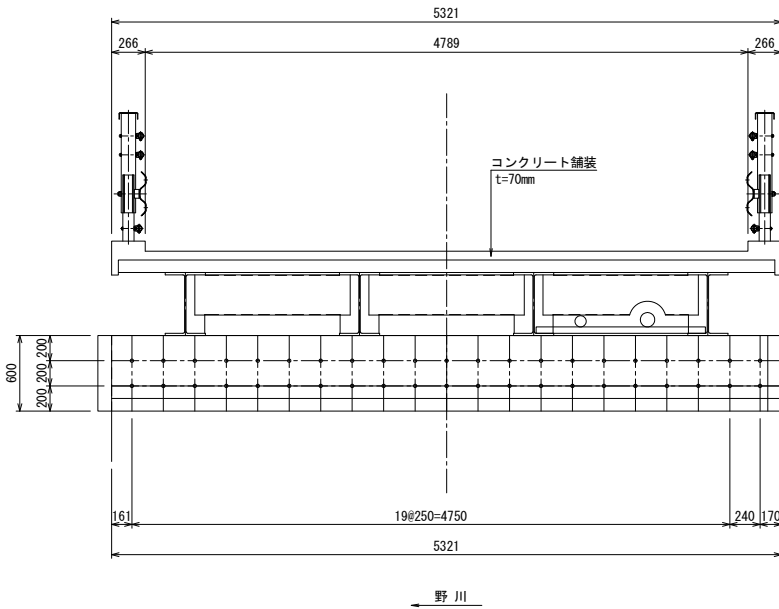
断 面 図  
S=1:30



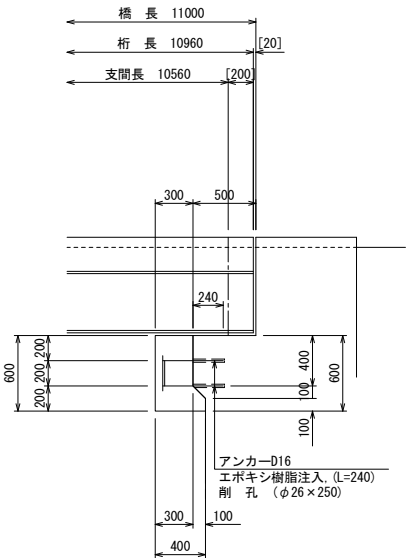
※[ ] 書寸法は橋軸方向寸法を示す。

A 2 橋 台

正 面 図  
S=1:30

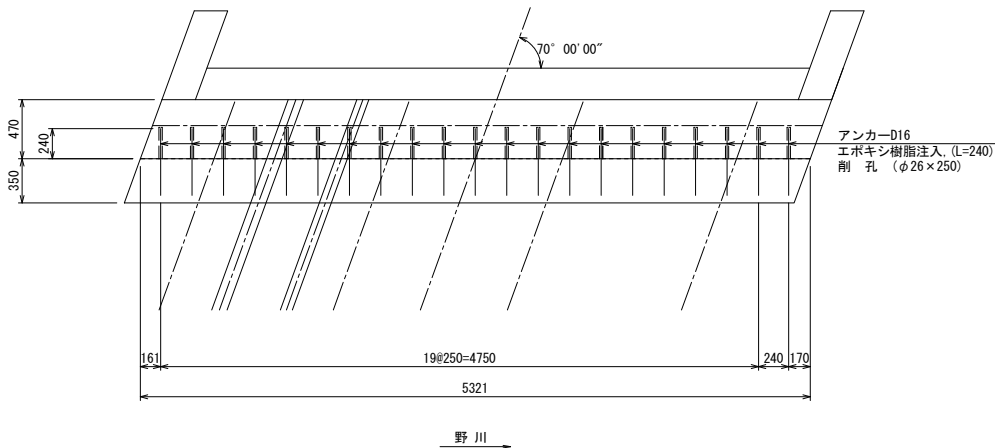


断 面 図  
S=1:30

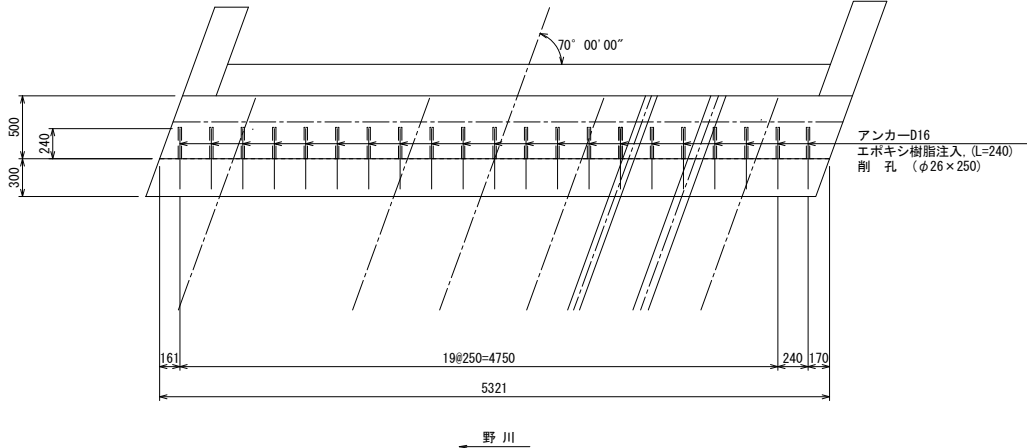


※[ ] 書寸法は橋軸方向寸法を示す。

平 面 図  
S=1:30



平 面 図  
S=1:30



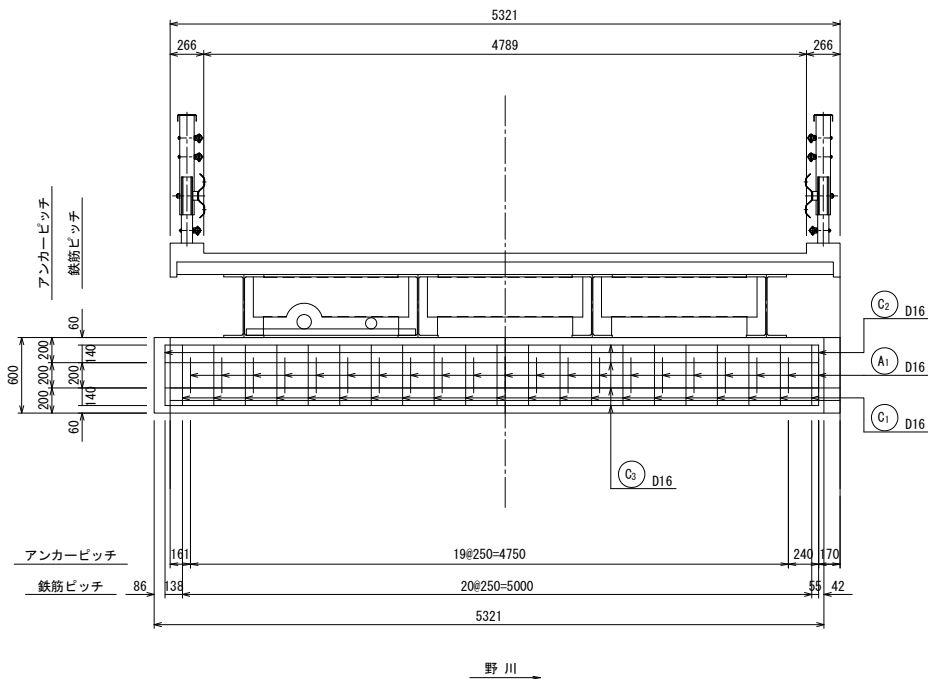
注記：1) 施工にあたっては事前に鉄筋探査を行い、鉄筋を切断しないようにすること。  
2) アンカー筋は、15D以上の定着長を確保すること。  
3) 鉄筋の最小かぶり厚（純かぶり）は40mmとする。  
4) ( ) は、参考値とする。  
5) コンクリートは、24-12-25BBとする。  
6) 沓座拡幅部の既設コンクリート面は、チッピング・水洗いを行うこと。

【中山橋】				
工 事 名	第2A180001号 社会資本整備総合交付金事業 中山橋・石淵橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図 面 名	沓 座 拡 幅 構 造 図			
年 月 日				
尺 度	図 示	図面番号	8	2 葉之内
会 社 名				
事務所名	志 摩 市			

A1橋台沓座拡幅配筋図

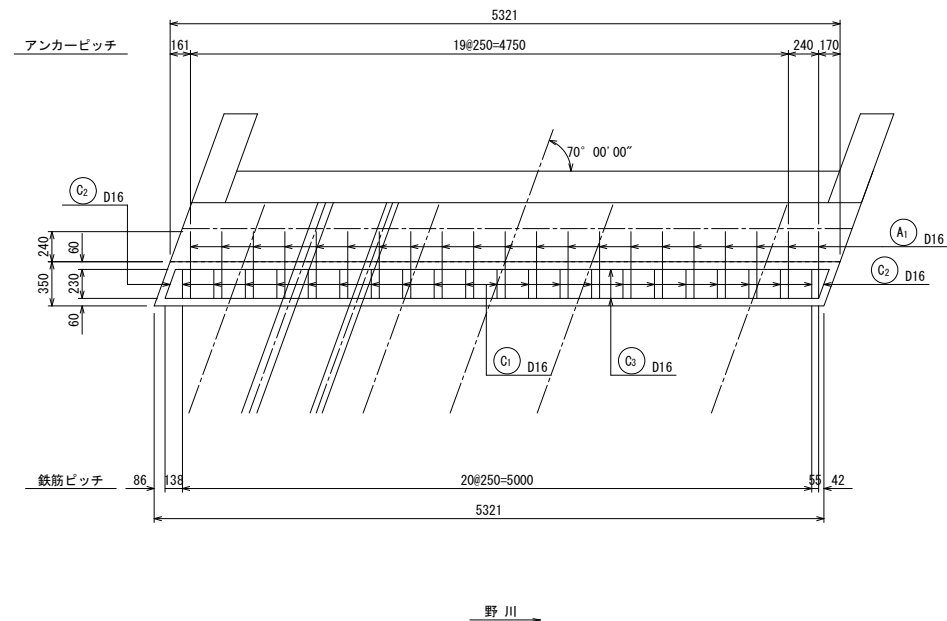
正面図

S=1:30



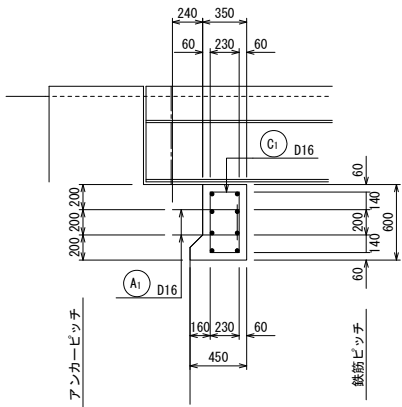
平面図

S=1:30



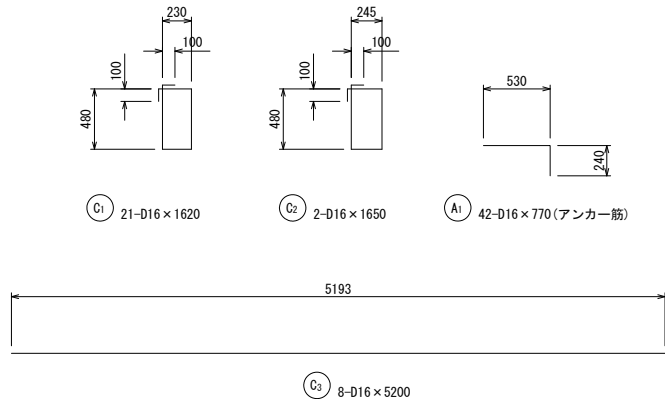
断面図

S=1:30



加工図

S=1:30



鉄筋重量表

記号	径	長さ	単位重量	1本当り重量	本数	重量	形状	摘要
C1	D16	1620	1.56	2.527	21	53.1	⌈	
C2	D16	1650	1.56	2.574	2	5.1	⌈	
C3	D16	5200	1.56	8.112	8	64.9	—	
A1	D16	770	1.56	1.201	42	50.4	└	アンカー筋
SD345 D16						173.5kg		
SD345 合計						173.5kg		

注記：1) 施工にあたっては事前に鉄筋探索を行い、鉄筋を切断しないようにすること。  
2) アンカー筋は、15D以上の定着長を確保すること。  
3) 鉄筋の最小かぶり厚（純かぶり）は40mmとする。  
4) ( ) は、参考値とする。  
5) コンクリートは、24-12-25BBとする。  
6) 沓座拡幅部の既設コンクリート面は、チッピング・水洗いを行うこと。

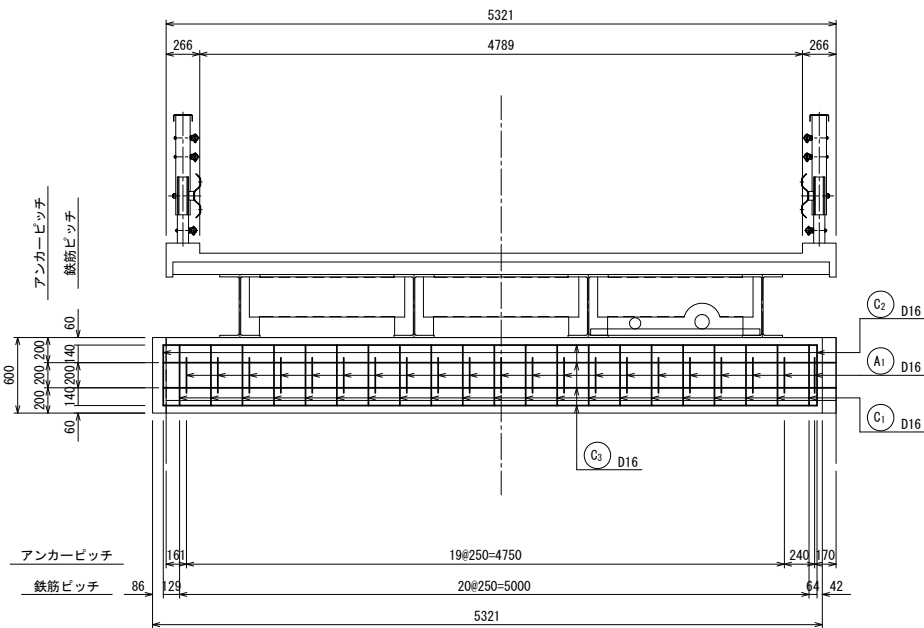
【中山橋】

工事名	第2A180001号 社会資本整備総合交付金事業 中山橋・石淵橋 橋梁修繕耐震補強工事		
図面名	A1橋台沓座拡幅配筋図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	8 表之内 3
会社名			
事務所名	志摩市		

A2橋台沓座拡幅配筋図

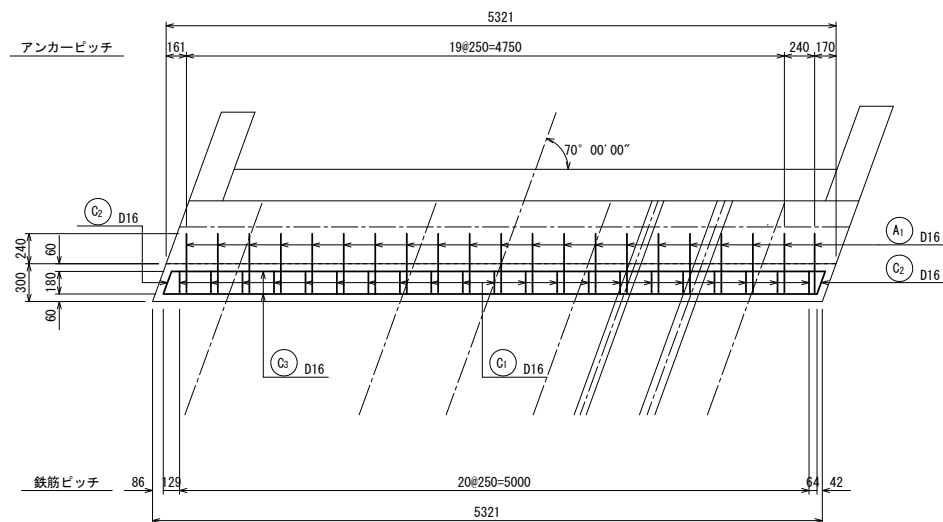
正面図

S=1:30



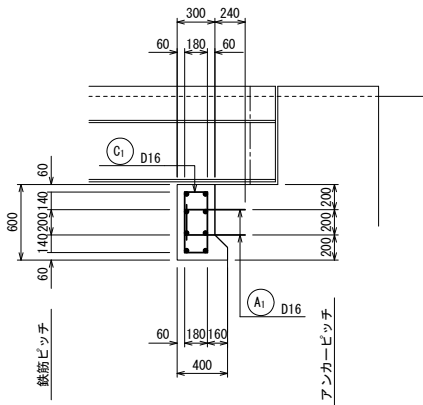
平面図

S=1:30



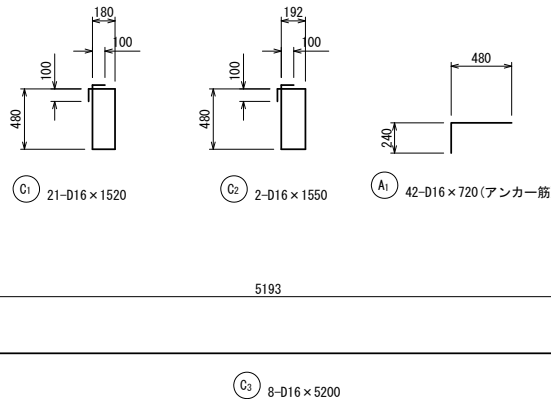
断面図

S=1:30



加工図

S=1:30



鉄筋重量表

記号	径	長さ	単位重量	1本当り重量	本数	重量	形状	摘要
C1	D16	1520	1.56	2.371	21	49.8	⌈	
C2	D16	1550	1.56	2.418	2	4.8	⌈	
C3	D16	5200	1.56	8.112	8	64.9	—	
A1	D16	720	1.56	1.123	42	47.2	└	アンカー筋
SD345 D16						166.7kg		
SD345 合計						166.7kg		

- 注記：1) 施工にあたっては事前に鉄筋探索を行い、鉄筋を切断しないようにすること。  
2) アンカー筋は、15D以上の定着長を確保すること。  
3) 鉄筋の最小かぶり厚（純かぶり）は40mmとする。  
4) ( ) は、参考値とする。  
5) コンクリートは、24-12-25BBとする。  
6) 沓座拡幅部の既設コンクリート面は、チッピング・水洗いを行うこと。

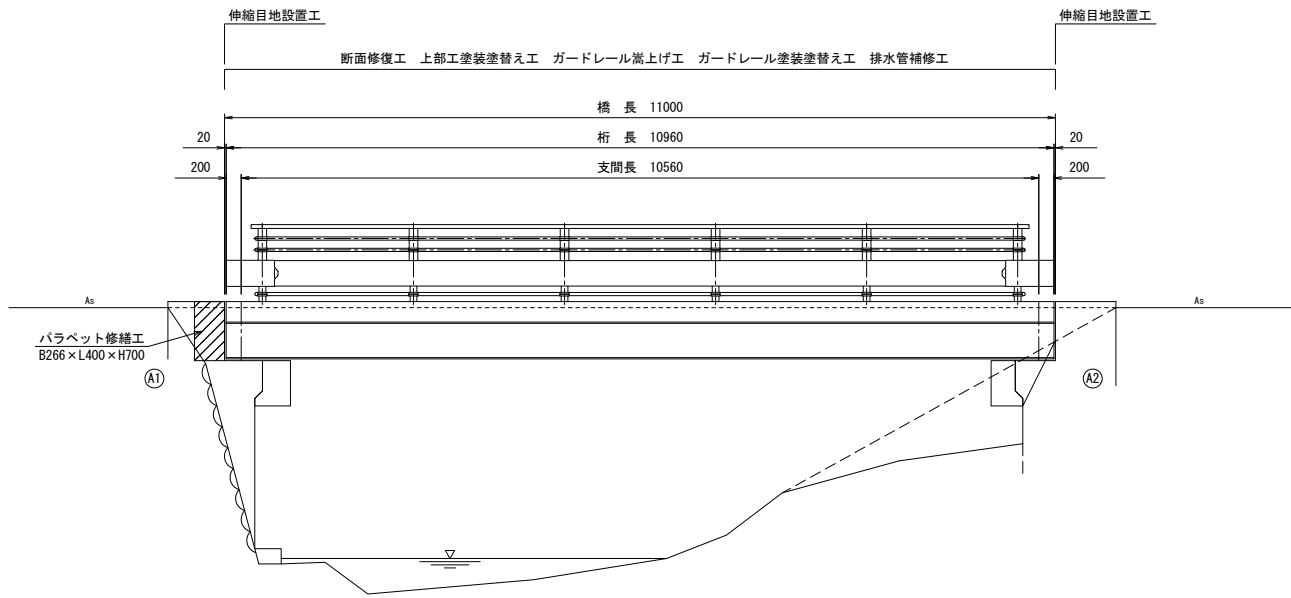
【中山橋】

工事名	第2A18第001号 社会資本整備総合交付金事業 中山橋・石淵橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図面名	A2橋台沓座拡幅配筋図			
年月日				
尺度	図示	図面番号	8	4 葉之内
会社名				
事務所名	志摩市			

中山橋 修繕工一般図

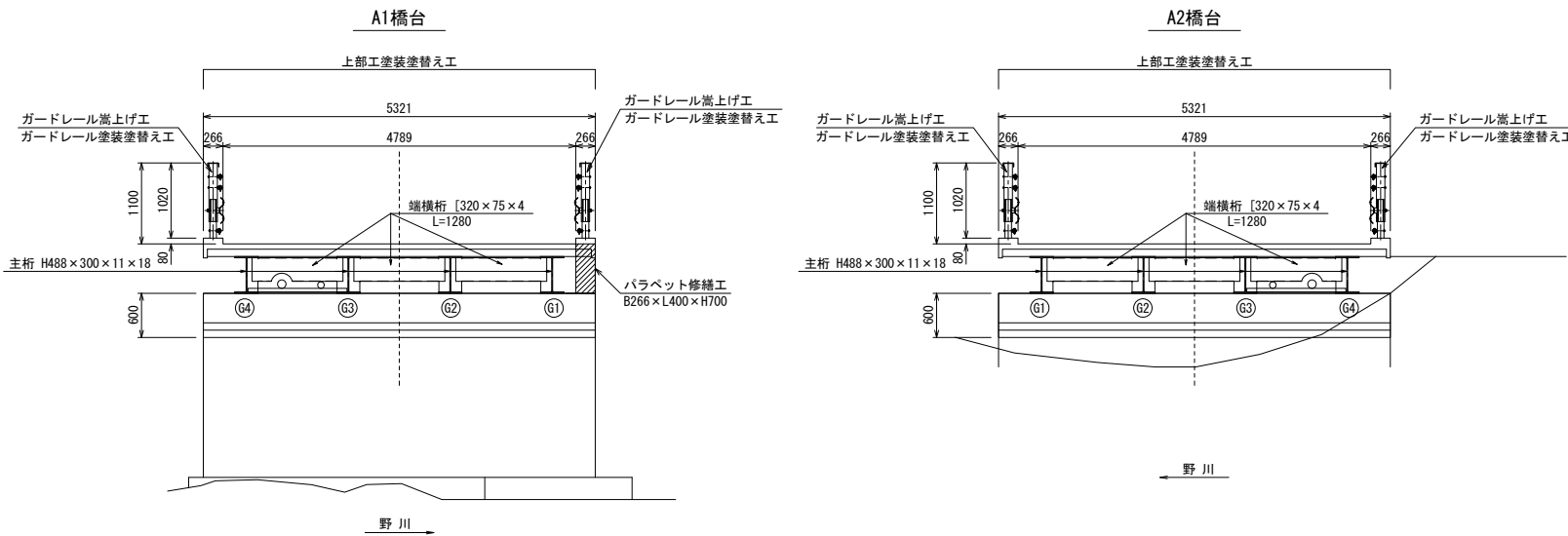
側面図

S=1:50



断面図

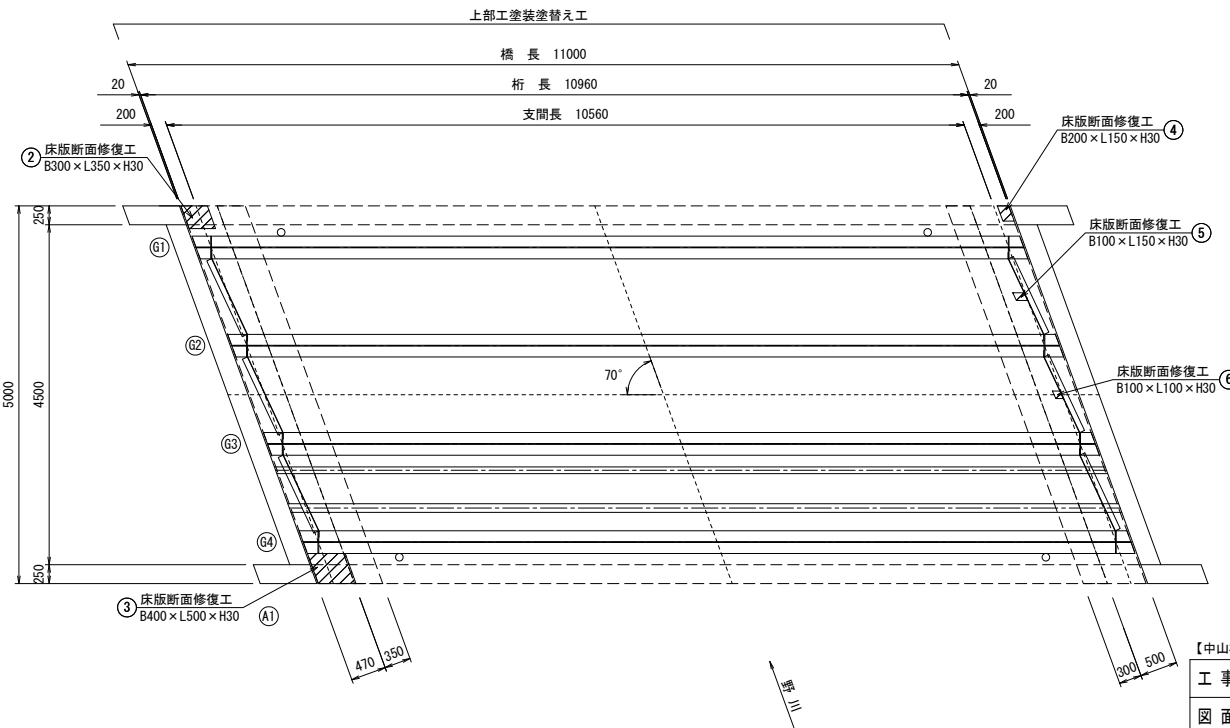
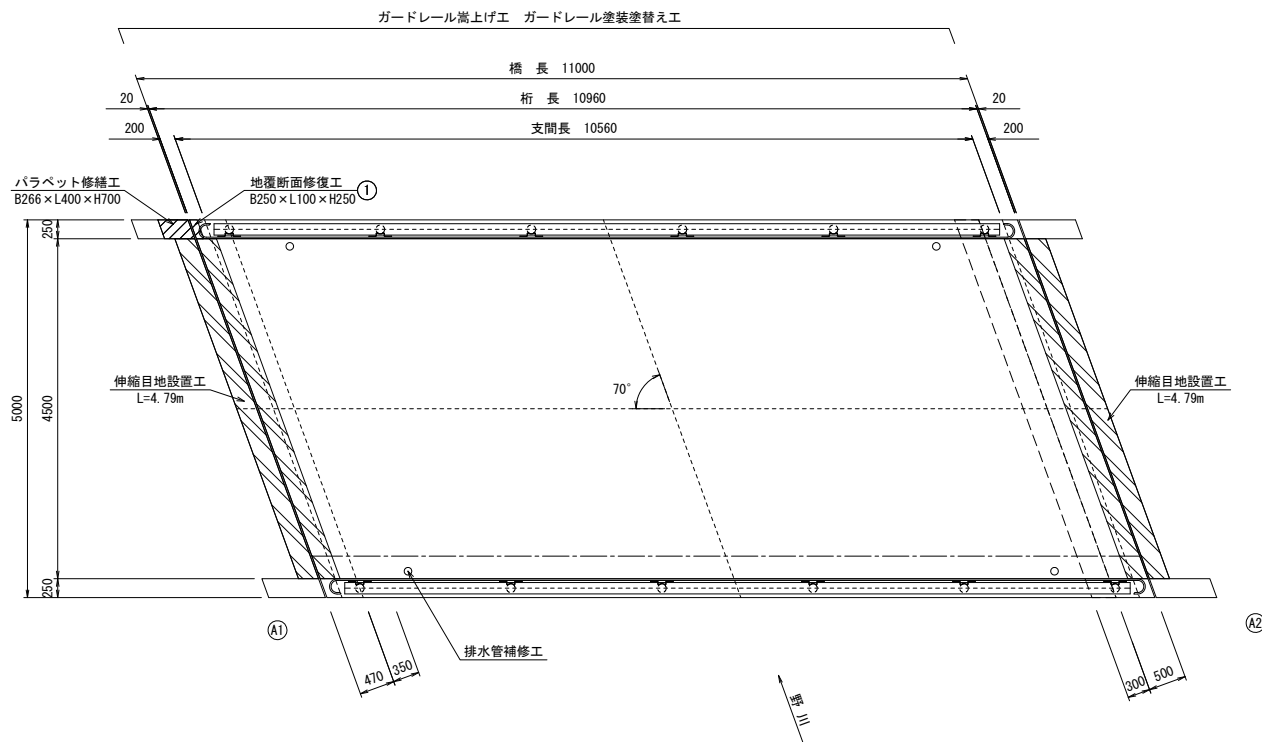
S=1:50



平面図

S=1:50

下面



注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。  
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

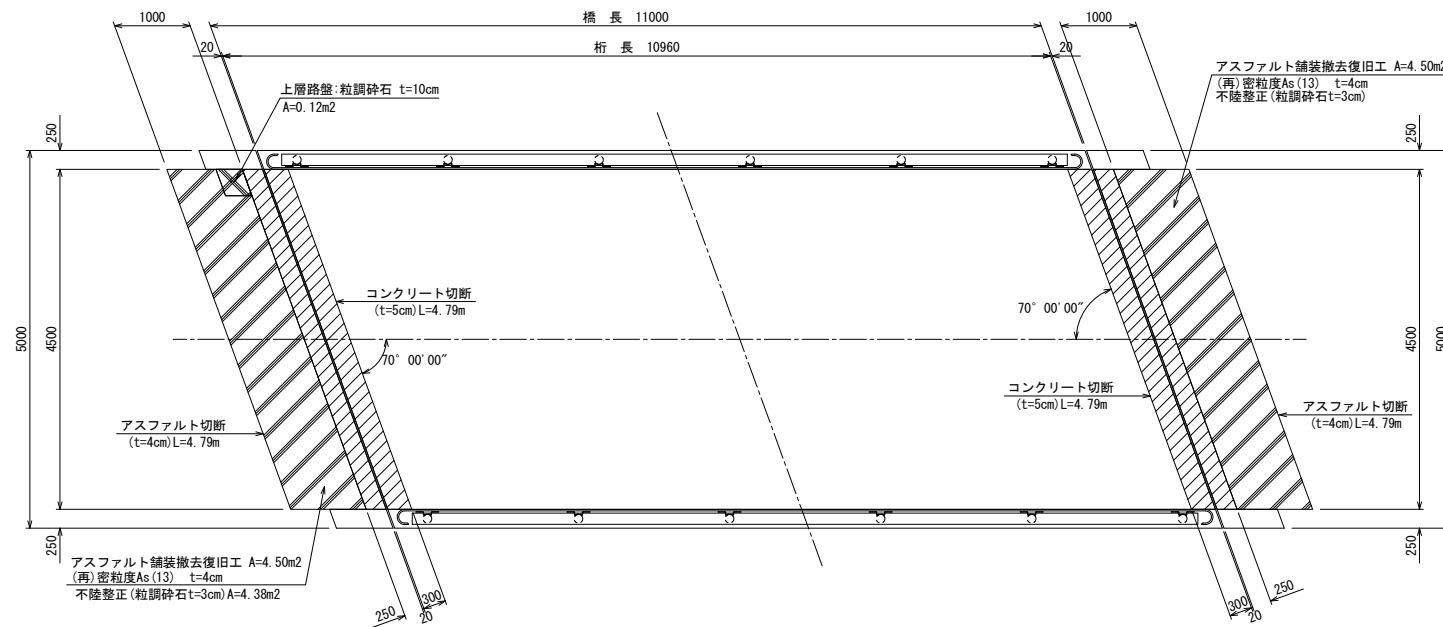
【中山橋】				
工事名	第2A180001号 社会資本整備総合交付金事業 中山橋・石淵橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図面名	修繕工一般図			
年月日				
尺度	図示	図面番号	8	5
会社名				
事務所名	志摩市			

## 修繕工詳細図(1)

### 伸縮目地設置工構造図

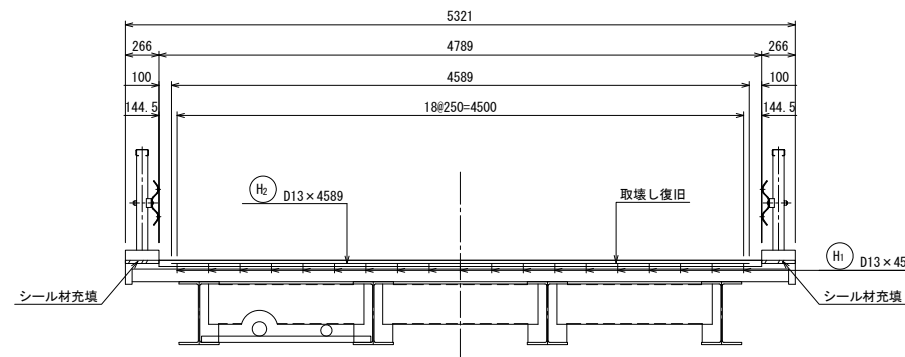
平面图

S=1:50



## 断面図

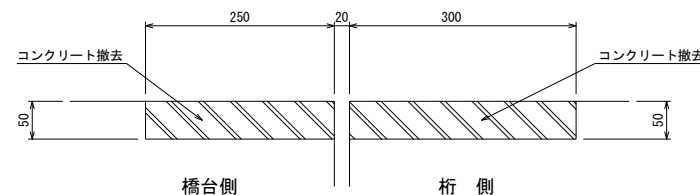
S=1:30



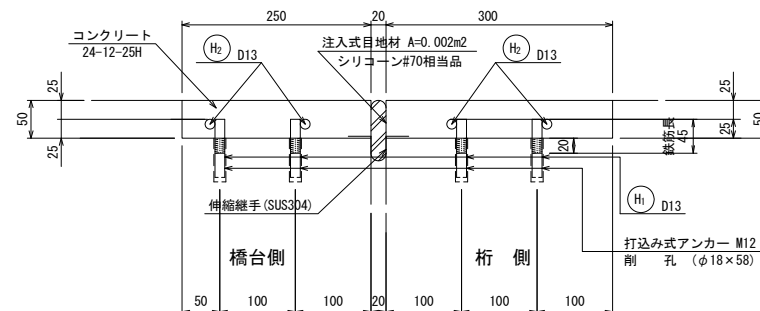
## 伸縮継手設置工

S=1:5

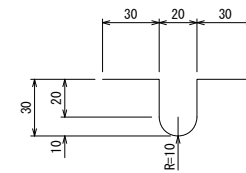
撤去時



設置時



### 伸縮継手詳細図

$$S=1:2$$


2-PL 131.4 × 0.8 × 4789 (SUS304)

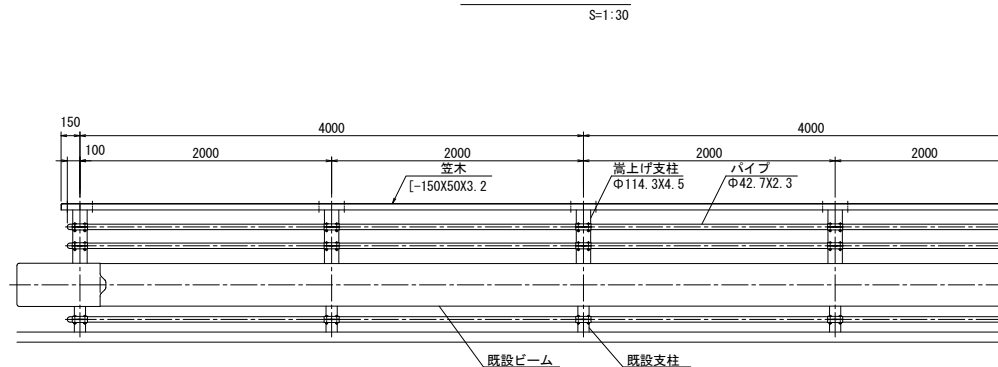
注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。  
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

【中山橋】			
工 事 名	第2A1線001号 社会資本整備総合交付金事業 中山橋・石洞橋 橋梁修繕耐震補強工事		
図 面 名	修 繕 工 詳 細 図 ( 1 )		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	8 葉之内 6
会 社 名			
事務所名	志 摩 市		

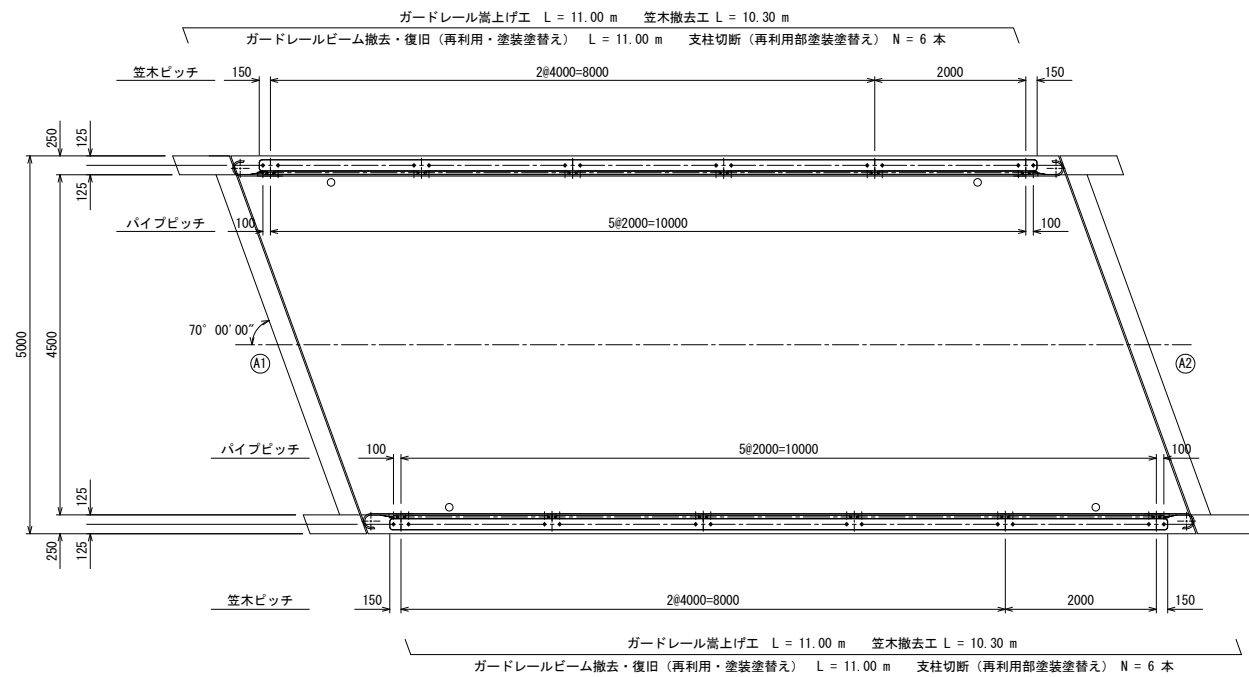
## 修繕工詳細図(2)

ガードレール嵩上げ工詳細図

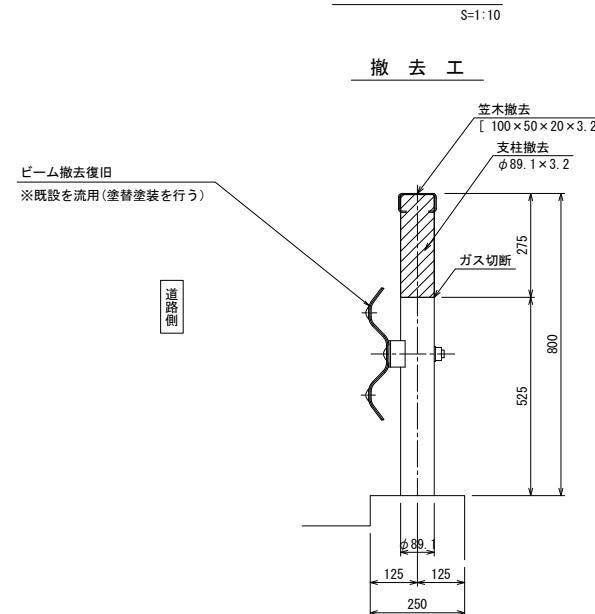
側 面 図



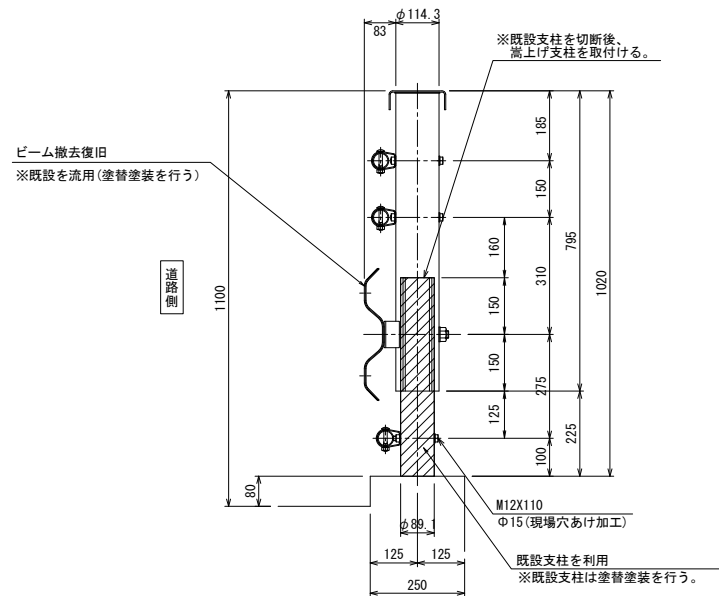
平面图



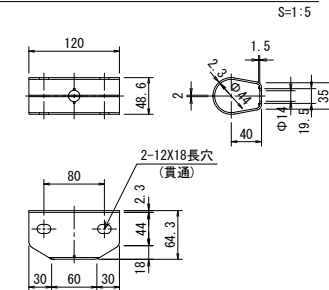
断面図



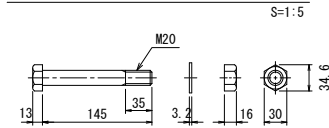
## 嵩上げ工



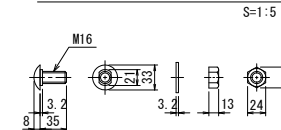
## フロントビーム取付用ブラケット



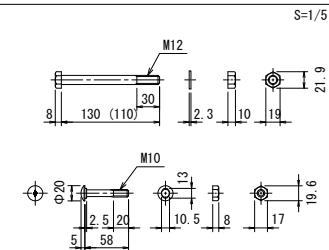
ブラケット取付用B. N. W. (4. 6)



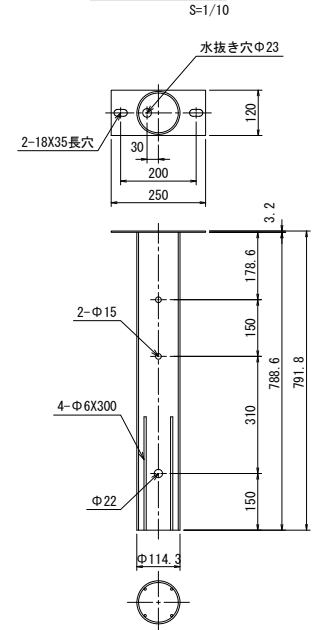
笠木取付用B. N. W. (6. 8)



フロントビーム取付用B. N. W. (4. 6)



## 嵩上げ支柱



注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。  
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

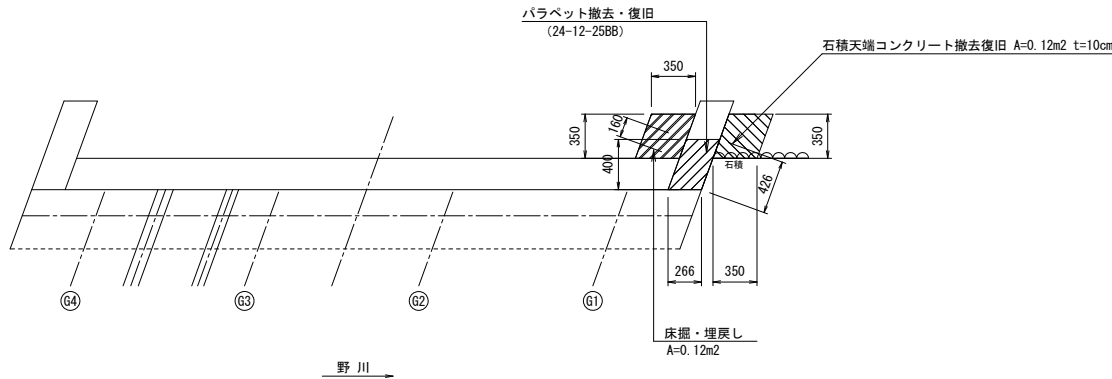
【中山橋】			
工 事 名	第2A1級001号 社会資本整備総合交付金事業 中山橋・石洞橋 橋梁修繕耐震補強工事		
図 面 名	修 繕 工 詳 細 図 ( 2 )		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	8 葉之内 7
会 社 名			
事務所名	志摩市		

修繕工詳細図（3）

パラペット修繕工

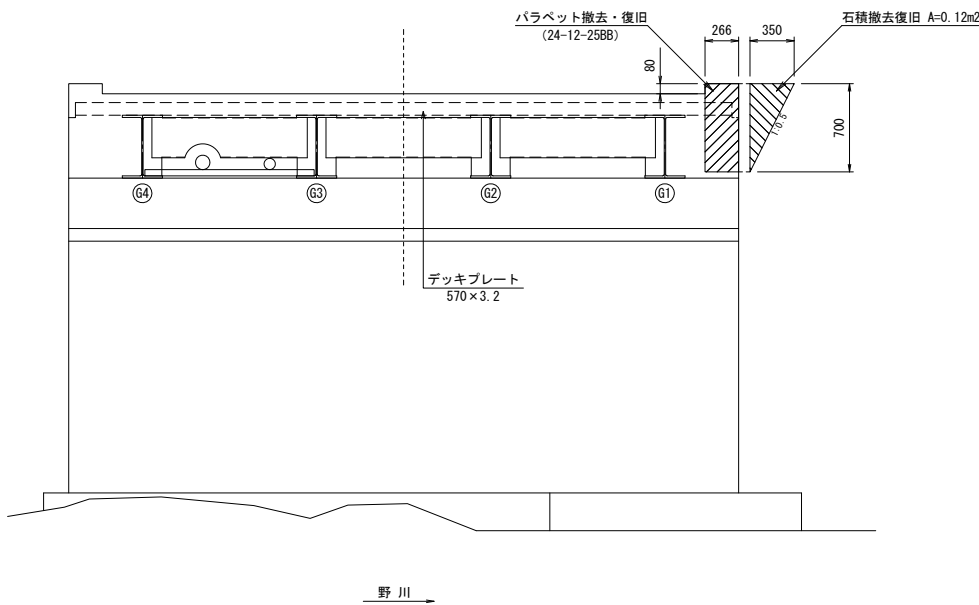
正面図

S=1:30



正面図

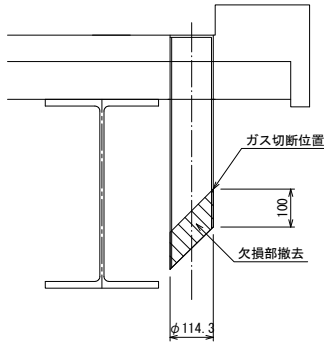
S=1:30



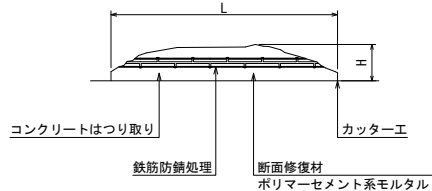
- ※ (1) 既設鉄筋を残し、コンクリートのみ撤去すること。  
(2) 復旧コンクリートは24-12-25BBとする。

排水管補修工

S=1:10



断面修復工詳細図



- ※ 断面修復については補修箇所の周囲にコンクリートカッターを使用すること。  
なお、コンクリートカッター使用時に鉄筋を切断しないようにすること。  
※ 断面損傷部の補修においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。  
※ 鉄筋防錆処理について  
カップワイヤー等で十分に鉄筋をケレンした後、水洗いを行い下地及び鉄筋を清掃する。  
防錆材は鉄筋に均一に塗布する。

- 注記 1)：各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。  
2)：各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

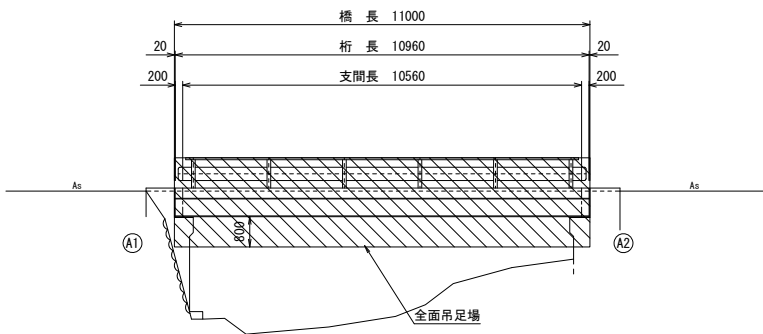
【中山橋】				
工事名	第2A18第001号 社会資本整備総合交付金事業 中山橋・石淵橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図面名	修繕工詳細図（3）			
年月日				
尺度	図示	図面番号	8	葉之内 8
会社名				
事務所名	志摩市			



仮設足場工 参考図

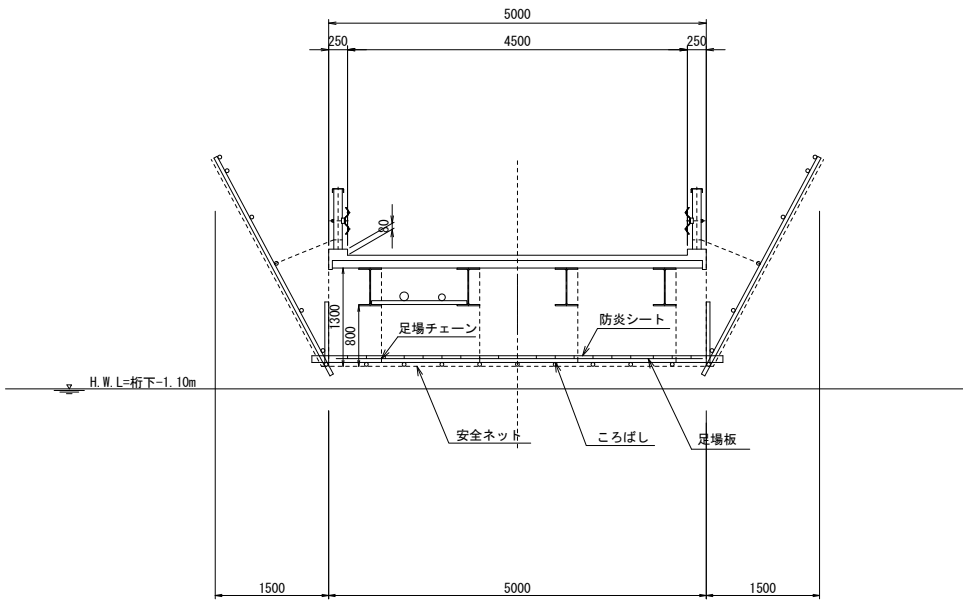
側 面 図

S=1:100



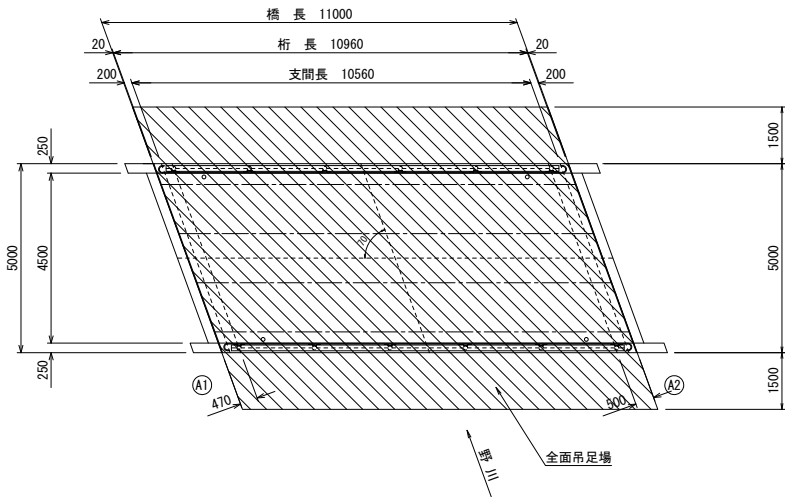
断 面 図

S=1:50



平 面 図

S=1:100



【中山橋】

工 事 名	第2A18第001号 社会資本整備総合交付金事業 中山橋・石淵橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図 面 名	仮設足場工 参考図			
年 月 日				
尺 度	図 示	図面番号	- 葉之内 -	
会 社 名				
事務所名	志 摩 市			